

2025 年 5 月 20 日

朝日大学病院を受診された患者さんへ

歯科口腔外科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研 究 課 題 名	「朝日大学病院における口腔がんの動態調査」
研 究 の 対 象	2011年1月1日～2020年12月31日の間に、当科にて口腔がんと診断された方
研 究 期 間	研究機関の長の研究実施許可日～2027 年 12 月 31 日
研 究 目 的 ・ 利 用 方 法	口腔がんの治療は、今日では学会が中心となって標準化が示されているが、近年の発症患者の傾向として、高齢化社会での口腔がん患者の高齢での発症や有病化率の上昇と重症化、また逆に若い世代や中年層での発症、生活環境や社会的背景の多様化など、実際は治療を選択して進めていくうえで様々な要因を加味し、治療の選択を行わなければいけない。そのため、治療成績の差を減らし全国的に治療成績を向上させるためには、各施設の情報提供が重要であると考えられる。そこで当科を受診された口腔がん患者において、その概要と治療成績を検討する目的にて患者の動態調査を実施する。 朝日大学病院歯科口腔外科を紹介され口腔がんと診断後、治療介入した患者のカルテより年齢、性差、部位、TNM 分類、治療方法、術後の局所再発や転移、5 年生存率を集計する。
研究に用いる試料・ 情報の項目	年齢、性差、部位、TNM 分類、治療方法、術後経過
研究に用いる試料・ 情報の利用を開始する 予定日	2011 年 1 月 1 日～2020 年 12 月 31 日
研究への参加辞退を ご希望の場合	本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、朝日大学病院医学倫理審査委員会において審査、承認され、病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。
研究から生じる知的 財産権の帰属と利益 相反	研究者及び朝日大学病院に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研 究 責 任 者	朝日大学病院 歯科口腔外科 氏名：畠山 大二郎
連絡先	朝日大学歯学部口腔外科学 助教 鵜飼 哲 (TEL : 058-329-1472)

